

事業所名：(医)浩洋会グループホームゆりかもめ

作成日：令和 2年 3月 26日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の施錠(常時職員が玄関横のデスクにいない為、、職員休憩の交代時間や職員数の少ない日に見守りがきかない時があり、殆ど施錠している状態。)	日中の玄関の鍵の開錠	職員数の増加は見込まれない為、玄関のセンサーを活用し、センサー音を常に意識し業務にあたり、まず午前・午後数時間の開錠、デスクに職員が居る場合の開錠から取り組み、日中の開錠を目指していく。	5ヶ月
2	7	身体的虐待は無いが、ご利用者の方に対して職員の口調が、時々強い時がある。	ご利用者の方の笑顔を引き出す声掛けをする。	ご利用者の方が何をされるかわからない事が多く、職員がどうしても大きな声を出してしまう場面があるが、職員同士の声掛けを基本とし、その都度管理者・ナース・ケアマネも対応する。院外研修・院内研修会に参加する。	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。